

上越市の緊急総合相談窓口 問い合わせ相次ぐ

12月議会でも、上野議員などが一般質問でも要求した、企業による派遣切りなどで職も住まいも無くした人たちなどの相談に応じる窓口が、12月19日に開設されました。

相談内容は、再就職や失業保険の手続きなどの雇用関連、住まいを求めるなどの住宅関連、住宅支援資金などの金融関連などです。1月5日までに34件の問い合わせがありました。

「派遣切り」で寮を追い出された方など、住まいを求める相談に対して、市は旧三交教職員住宅を改修して、今までに二人の方が入居されているとのこと。

常時職員が待機しており、担当課では「どんなことでも、気軽に相談してください」とPRしています。



上越市役所一階ロビーに開設された緊急相談窓口

新年祝賀会のオープニングの三和区子ども連絡協議会の「友遊太鼓」の勇壮な姿



4人そろって 市の新年祝賀会に出席

上越市の祝賀会が5日、リージョンプラザ上越インドアスタジアムで開かれました。党議員団も全員そろって参加。他会派の議員や市の幹部職員、企業者などと和やかに懇談、2009年はどんな年にしたいかなどと語り合いました。



街頭宣伝

1月2日、橋爪、上野、平良木の3議員は、視察を兼ねて宣伝カーで上越市域を縦走。元気いっぱい、決意を語りました。

日本共産党上越市議員団ニュース

No.164 2009年1月11日

連絡先	橋爪 法一	548-3628	(吉川区代石)
	樋口 良子	544-6802	(中門前3)
	上野 公悦	530-2203	(頸城区中柳町)
	平良木哲也	525-9096	(上中田)

「御用納め」の12月26日、日本共産党議員団に寄せられた市民要望約100項目を市に提出しました。

橋爪団長は、特に今の厳しい経済状況に触れながら「雇用や市民の暮らしをどうするかが緊急の課題になっている」「市の財政は厳しいが、市民の要望を少しでも実現できるようにお願いしたい」と訴えました。

応対した中川副市長は「国の第2次補正の動向を見きわめながら、できるだけ要望に応えたい」と、前向きにコメントしました。

要望の主な項目

- ① <金融危機などの景気悪化から雇用と中小企業者を守る緊急対策について>特に早急に相談窓口を設置すること。
- ② <当面する市政の重点課題>北陸新幹線開業後の並行在来線の存続など
- ③ <市民が安全、安心に暮らせる医療、福祉の充実>子ども医療費補助の拡充など、
- ④ <すべての子どもたちへのゆきとどいた教育の実現>私立高校への支援の充実など
- ⑤ 食の安全を確保し、意欲ある農家、生産組織が安心して農業生産に励めるように、
- ⑥ 市民の安全を守る各種対策や市民負担の軽減について
- ⑦ 各地域固有の要望・・・道路改善、河川改修など



新年度の予算要望を提出する
できるだけ応えたいと、副市長